

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立北田辺小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	東住吉区
学 校 名	大阪市立北田辺小学校
学 校 長 名	田中 英治

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立北田辺小学校では、第6学年 61名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立北田辺小学校の結果概要

本校児童の学力調査結果では、国語・算数の平均正答率が大阪市平均を上回り、算数については全国平均を大きく上回ることができた。安定した学力が確認された。特に高い成果が見られたのは次の通り。

○国語「B 書くこと」 ○算数 「B 図形」

無解答率は二教科とも全国平均より低く、児童が積極的に問題に取り組んでいる様子がうかがえる。日頃の学習の成果が着実に表れている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

国語では、自分の考えを整理し、相手に分かりやすく伝える力が身に付いており、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国平均を上回る結果が見られた。また、情報を整理しながら内容を理解する力にも成果が見られる。一方、語彙や言葉の働きについての理解に課題が見られる。また、根拠を明確にしながら自分の考えを表現する力をさらに高めていく必要がある。

【算数】

算数では、全ての領域で全国平均を上回り、基礎的・基本的な知識や技能が着実に身に付いている。また、「図形」や「データの活用」の領域においてとくに成果が見られた。一方、分析した内容から問題の意図を読み取り、筋道を立てて考えたり説明したりする力には課題が見られたため、考えたことを表現する力をさらに高めていく必要がある。

質問調査より

将来の夢や目標を持ち、地域や社会に貢献したいと考える児童が多い。課題解決に向けて主体的に学び、学習したことを次の学習や生活に生かそうとする姿勢が見られる。他者を尊重し、思いやりをもって行動しようとする意識が高い。

学校生活への満足感に関する項目について肯定的に回答した児童の割合は大阪市平均を超え、全国平均と同等である一方、強く肯定を示した児童の割合は全国平均を下回っている。児童が主体的に取り組む授業づくりや学校行事、児童会活動など学校生活がより充実したものになるよう取り組みをさらに進める必要がある。

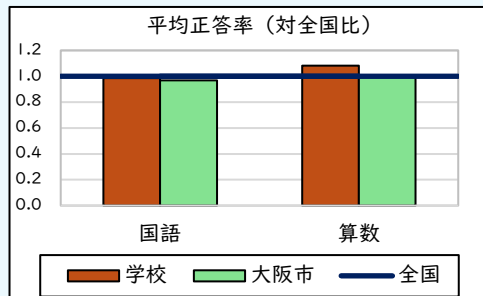
今後の取組（アクションプラン）

主体的・対話的で深い学びの実現に向け自分の考えをもつ場面や伝え合う場面を授業の中に積極的に位置付け、考えを表現する力の育成を図る。また、友だちとの対話を通して、多様な考えに触れながら学びを深める授業づくりを進めていく。読書活動や言語活動の充実を図り、語彙力や表現力を高めるとともに、学習の基盤となる言葉の力を育成していく。一人一人のよさや頑張りを認める取り組みを大切にするとともに、互いを尊重し合う学級づくりを進めていく。安心して自分の考えを発言できる環境を整えることで、「学校が楽しい」「自分にはよいところがある」と実感できる児童の育成を目指す。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

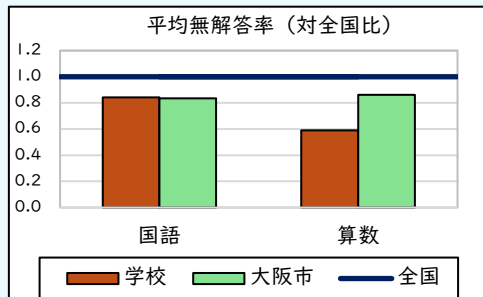
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	60	61
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



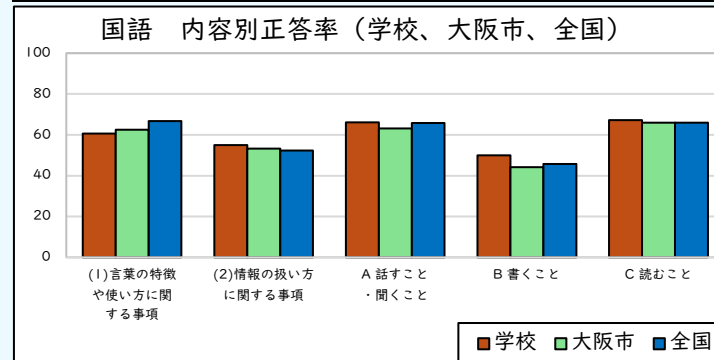
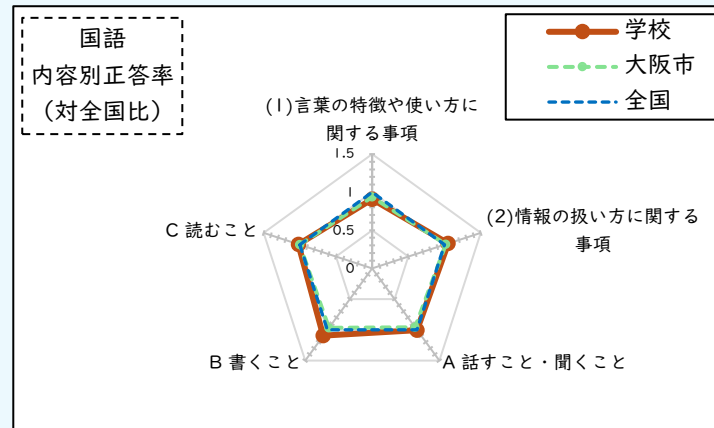
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	2.9	1.9
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



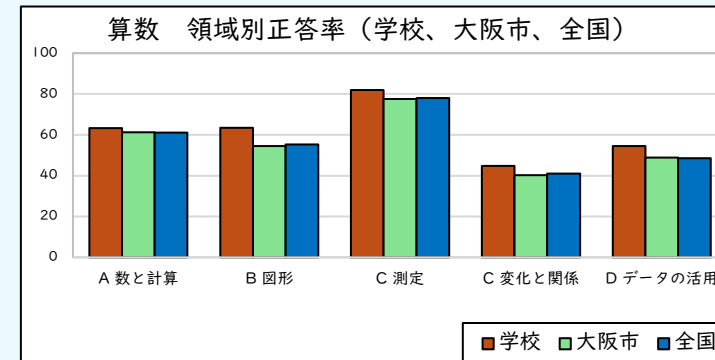
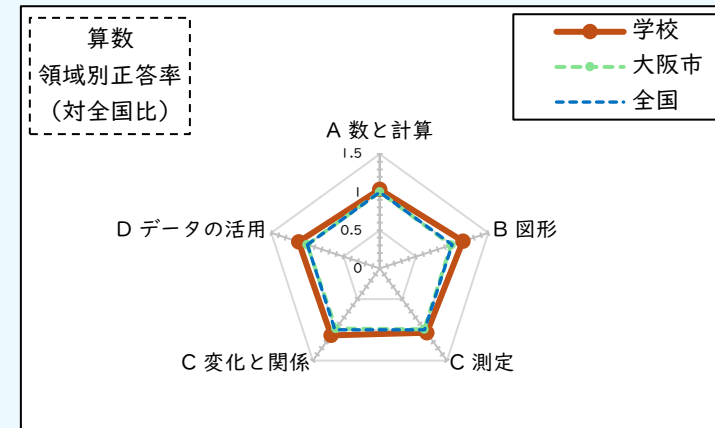
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	60.7	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	54.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	66.1	63.1	65.8
B 書くこと	2	50.0	44.2	45.7
C 読むこと	2	67.2	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	63.3	61.2	61.1
B 図形	4	63.5	54.5	55.3
C 測定	1	82.0	77.5	78.1
C 変化と関係	3	44.8	40.3	41.1
D データの活用	4	54.5	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

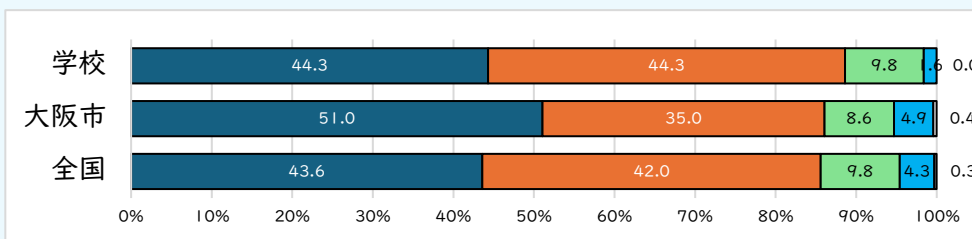
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

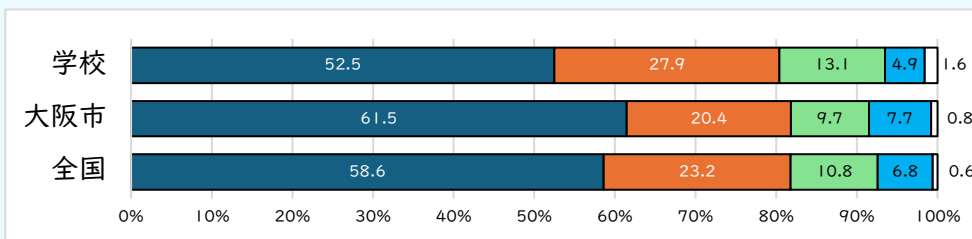
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



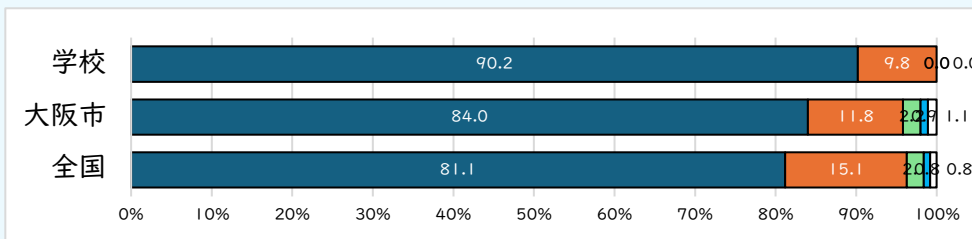
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



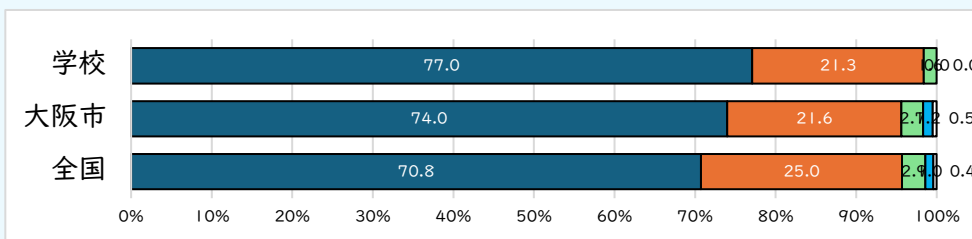
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
------	------------------------------



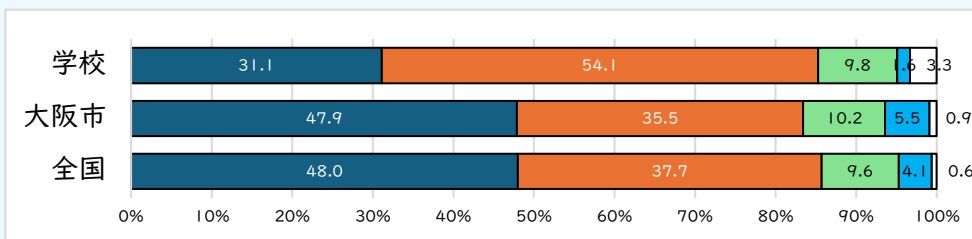
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(14)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
------	---------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(15)	学校に行くのは楽しいと思いますか
------	------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

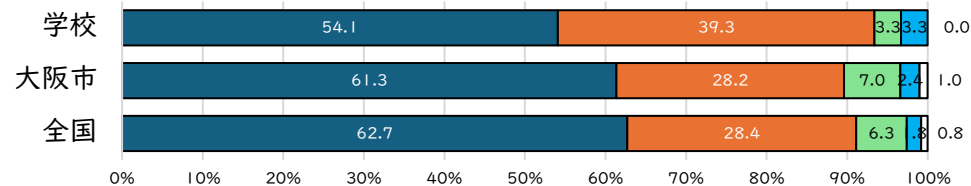
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

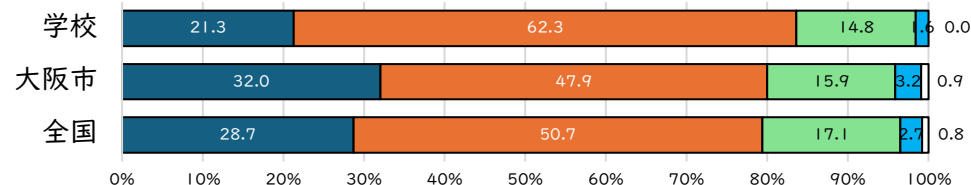
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(17) 友達関係に満足していますか



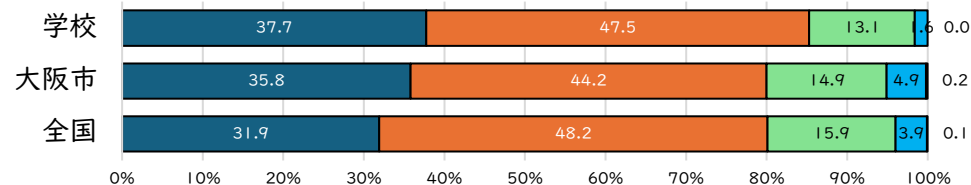
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(22) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



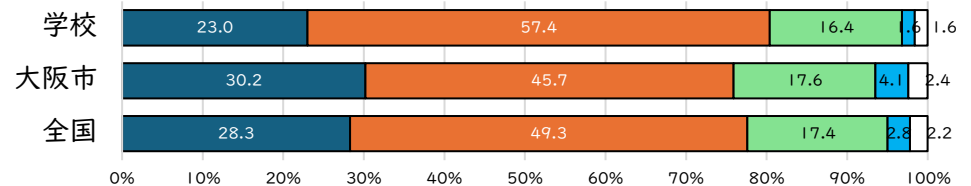
1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

(33) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



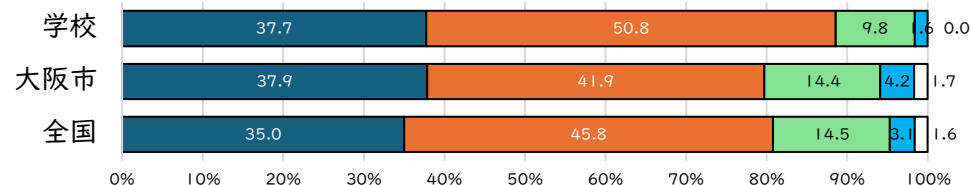
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(39) 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(44) 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

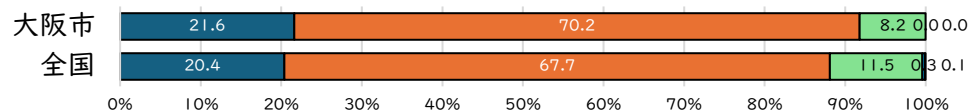
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

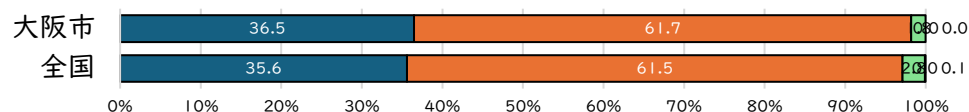


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(48)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるような指導を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

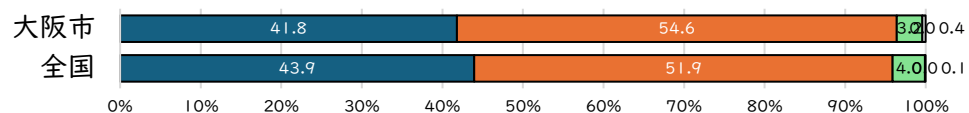


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(51)

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかななどについて、根拠を明確にして児童に筋道を立てて説明させるような

【学校の回答】 1 よく行った

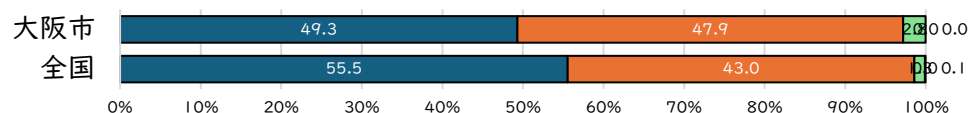


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(54)

調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

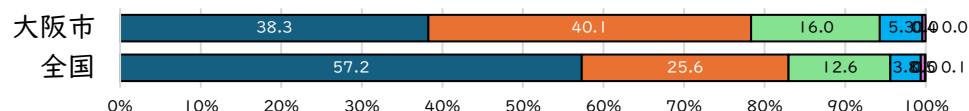


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(60)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】 1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）



1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満